

フィギュアスケート
羽生 結弦選手

プロフィール

宮城県仙台市出身

主な戦歴(2015.12.31現在)

・第22回オリンピック冬季競技大会
(2014ノソチ)

男子シングル金メダル

・ISUグランプリファイナル

男子シングル3連覇(2013～)

・2015 ISUグランプリファイナルでは、
世界歴代最高の330.43点を獲得。

高校2年生のときに東日本大震災を経験し、
避難所で4日間を過ごしました。

2011(平成23)年3月11日、あの日、私は仙台のスケートリンクで練習をしていました。激しい揺れで、氷は波打ち、戸棚は倒れ、必死の思いでリンクの外に出ました。外ではアスファルトに大きな亀裂、マンホールからは水があふれ出ていました。衝撃的な風景にただぼう然とし、今何が起きているのか理解できませんでした。あれからもうすぐ5年がたとうとしています。

県、市町村やボランティアの方々、そして、一日も早い復興へと、頑張ってきたすべての方々のおかげで、美しいこの宮城県は着実に復興へと歩んでいると思います。あの震災から私たちは多くのことを学びました。避難経路の見直し、津波や河川への逆流の対策、避難

所の在り方など、この震災から得た教訓を、一人一人が自分の生活にあてはめ、「学校では」、「登下校では」、「家に一人でいるときは」などいろいろな場面を想定しておくことが大切だと思います。

震災では、中学生が各地域で避難所のお手伝いなどを積極的におこなったと聞いています。災害のときは各自ができることを考え、行動することが大切です。中学生の皆さんも、これから地域の一員として、地域を支え、自分たちの経験したことを教訓とし、「命を守る(自分・周りの方々)ため」いろいろな対策を考え、準備をして実行すること。そして、私たちの次の世代に確実にこの教訓を伝えていくことが、私たちの大切な使命でもあると思います。

私も自分のできることを1つずつやっていきたいと思っています。

皆さん、この美しい郷土・宮城県の復興のため一緒に頑張っていきましょう。

平成28年1月11日

羽生 結弦